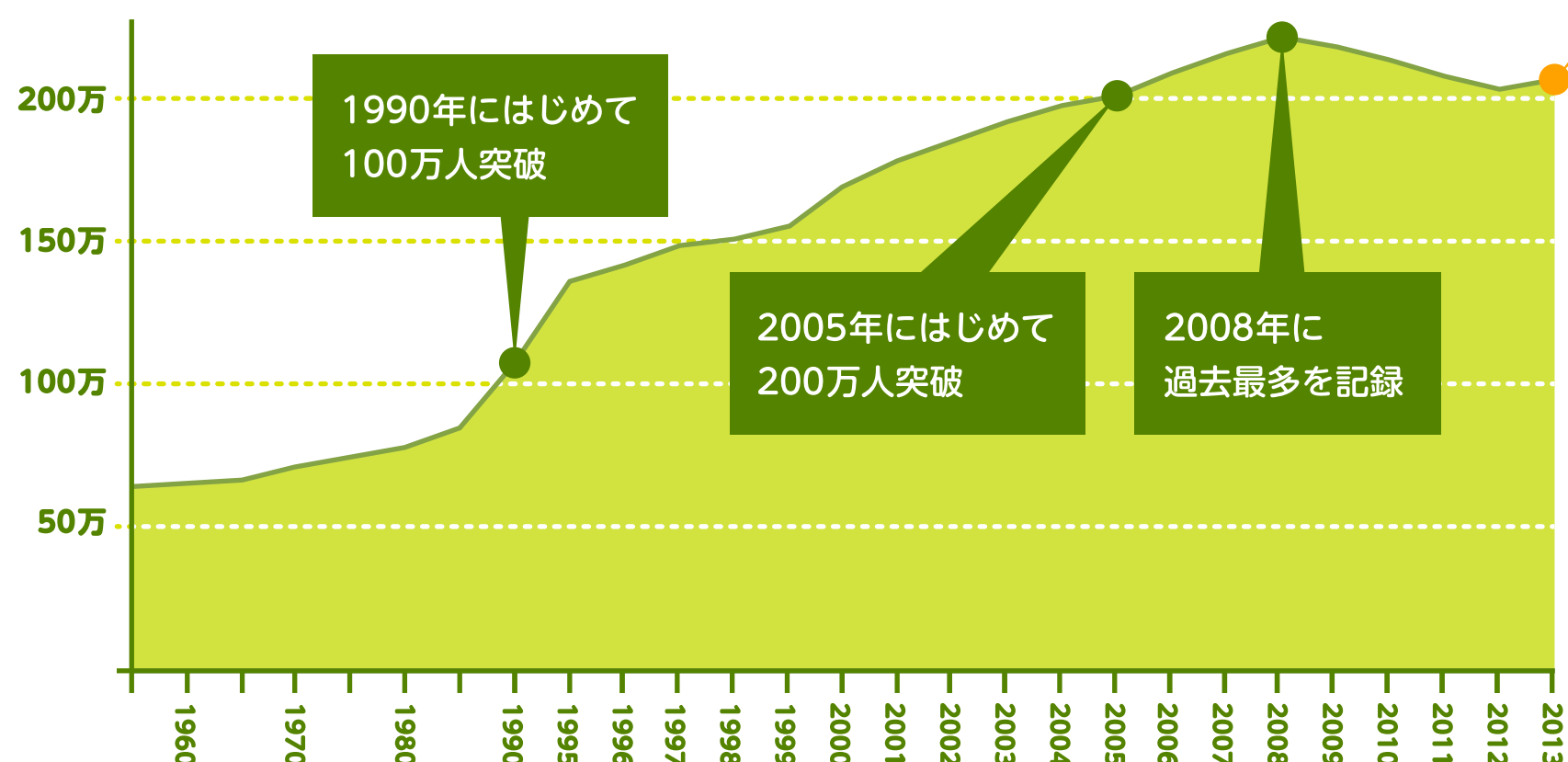


# 在留外国人の現状

## 外国人登録者数／在留外国人数の推移

法務省「在留外国人統計 (旧登録外国人統計) 統計表」より

※1995年より前は5年刻みのデータ  
 ※2011年以前は外国人登録者数を参照、2012年以降は在留外国人数を参照 (法務省)



206  
万人

## 日本国内の在留外国人数は約206万人

(2013年12月末時点 法務省「在留外国人統計 (旧登録外国人統計) 統計表」より)

47都道府県のうち、人口が200万人以上なのは17都道府県のみ

※イメージ図の ■ 部分は人口が200万人以上の都道府県

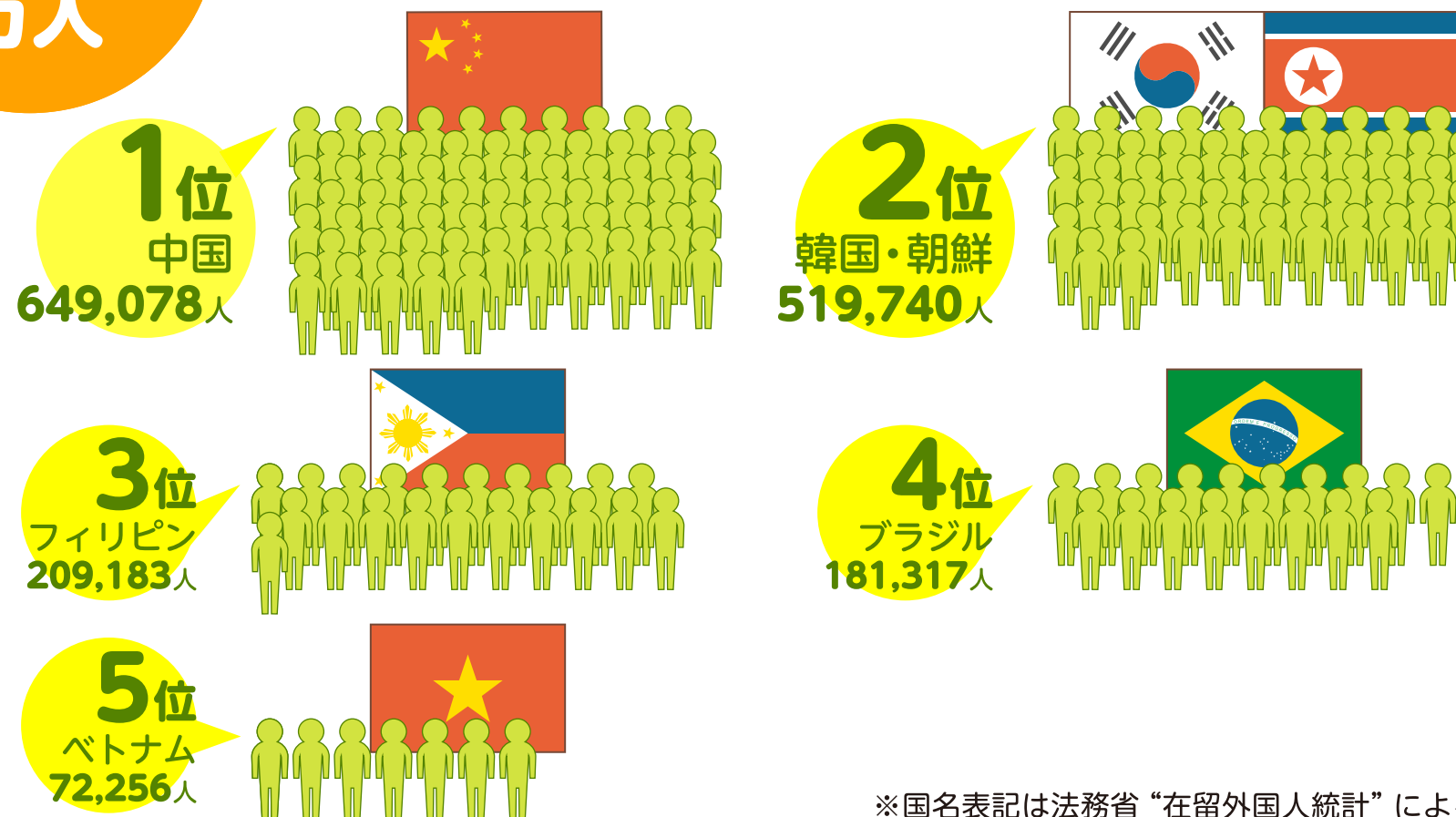


167  
万人

## 在留外国人のうち167万人がアジア国籍

(2013年12月末時点 法務省「在留外国人統計 (旧登録外国人統計) 統計表」より)

▼在留外国人国籍別上位5位



※国名表記は法務省「在留外国人統計」による

66  
%

## 在留外国人数のうち、日本への定住志向が強いと思われる外国人は約66%

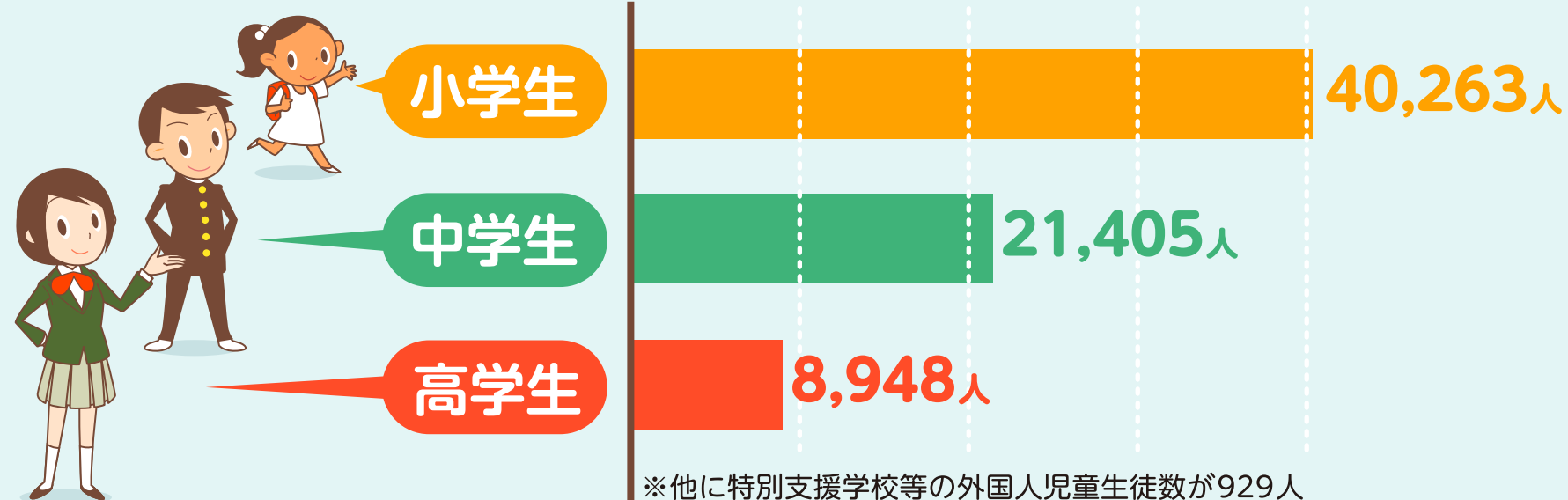
(2013年12月末時点 法務省「在留外国人統計 (旧登録外国人統計) 統計表」より)  
 ※一般永住者、特別永住者、定住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等の合計



71,545人

## 公立の小・中・高校に在籍する外国人児童生徒数

(2012年時点 文部科学省「学校基本調査」より)



27,013人

## 公立の小・中・高校に在籍する日本語指導が必要な外国人児童生徒数

(2012年時点 文部科学省「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入れ状況等に関する調査」より)

### 日本語指導が必要な児童生徒とは…

- ・日本語で日常会話が十分にできない児童生徒
- ・日常会話ができて、学年相当の学習言語が不足し、学習活動への参加に支障が生じており、日本語指導が必要な児童生徒

